

散歩道

第153号 令和4年3月発行 豊橋にしぐち学園
豊橋市高師町字北原1-103 電話(0532)64-3596



E-mail nishiguchi@tf-jigyokai.org



「マスクに思う」

早いものでもう3月、今年度も感染症予防に邁進した一年間でした。

マスク着用の生活が定着し、マスクが服装の一部と言っても過言ではないでしょう。当初、マスクを着用することが難しかった利用者さんも次第に慣れ、着用できるようになった方もたくさん見られます。やはり「できない」と決めつけるのではなく、「やればできる」と根気よく促し続けること、継続することの大切さにあらためて気づきました。

さて、そのマスクについてですが、着用しているからこそ、相手に誤解を与えてしまうことが多々あるように感じます。分かりにくい表情や聞き取りにくい言葉が主な原因でしょうか。実際に、相手が誰か分からない、何を言っているのか分からない経験はこれまでに何度もあります（私の声はよく聞こえないと言われる）。顔の約半分を覆ってしまうマスクを着用しているからこそ、相手に表情が伝わりにくいことを意識すること、声掛けなどより丁寧に行い、相手に安心感を与える支援をしていくことがとても大切です。

まだまだ続くコロナ禍ですが、利用者さんが安心して活動が行えるように、次年度も職員一同支援をしてまいります。マスクなしで笑い合える日が来ることを信じて・・・。

園長 鈴木隆朗

異動職員



副園長・小野田町子 ワークス岩西へ異動

にしぐち学園に来て4年、利用者の方の笑顔や保護者の皆さんの温かい言葉に励まされた日々でした。コロナ禍でできないことが多い反面、大切にしなければならないことにも気付かされました。私は他事業所へ異動しますが、皆さんとのつながりは今後も続いていくと思っています。またどこかでお会いしましょう。4年間ありがとうございました。

退職職員

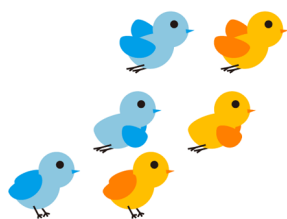


荒津敬子

都合により、8年間お世話になったにしぐち学園を退職することとなりました。学園ではたくさんのことを学ばせていただき、上司や仲間にも恵まれ、利用者の方とも楽しく活動することが出来ました。本当にありがとうございました。

あかね班

今年度も、新型コロナウイルスの影響で行事が制限されてしまいましたが、そのような状況でもにしくちベーカリーやにしくちフェスタなど利用者さんが楽しんでいる笑顔が見られて良かったです。作業や歩行なども頑張ることが出来ました。来年度も、利用者さんと楽しく過ごし、笑顔が見られるよう、活動を充実させていきます。1年間ありがとうございました。



こはく班

昨年に引き続き、色々なことが制限された1年でしたが、職員と一緒に作業や歩行など、活動内容を決めて取り組むことが出来ました。また、海や菖蒲園など、普段は行くことが出来ない場所へ出掛け、皆さんの笑顔をたくさん見ることが出来ました。あっという間の1年でした。1年間、ありがとうございました。

一年の振り返り



しおん班

今年度は、昨年度と班の仲間も職員も変わらずに活動をしたためか、とても穏やかに過ごすことができた1年でした。たくさん歩行に出かけ、それぞれが好きな作業に取り組むことが出来ました。良い意味でマイペースな方ばかりのしおん班ですが、来年度も個々のペースを大切に、笑顔がたくさん見られる班であってほしいと思います。1年間ありがとうございました！

わかば班

今年度も吉見出版の作業や歩行を中心に活動を行ってきました。コロナ禍で活動が制限されながらもみなさん頑張って取り組んでくれ、作業の質にも磨きがかかりました。また、年度途中では新しい仲間も加わり、より一層賑やかになった1年でした。1年間、ありがとうございました。



ありがとうコーナー



《ご寄付》

石川悦子様 花王(株)様 (株)クリーンサービス Misaki 様 澤田満様 松音寺様 鈴木逸子様
鈴木孝昌様 外山紘之様 豊信建設株式会社様 日東電工株式会社様 POSCOJapanPC (株) 様
山光青果株式会社様 有限会社千賀商店様 吉田竹伊様 令和3年12月～令和4年2月まで

